



**NPO法人**  
**自立支援事業所ベトサダ**  
 〒001-0023  
 札幌市北区北21条西2丁目  
 1番3号

TEL 011-716-5130  
 FAX 011-708-7117

http://www.npo-bethesda.com  
 mail: office@npo-bethesda.com

6月末にベトサダの決算を迎えます。今年1年お世話になり有難う御座いました。皆様のご支援がなければ生活困窮者支援はできませんでした。

これからも変わらぬ厚いご支援の程宜しくお願い致します。

2009年9月の新聞紙上で、路上生活のうち63%の人が何らかの精神障害を抱えていて、鬱病が40%、統合失調症が15%、アルコール依存症が15%であることが報じられました。現在もこの数字は変わらず、このようになる原因はもっと多様化しています。

失業や病気のために就職出来ないこと等、困窮の極限に押しつぶれて、多くの人が「死んだ方がいい」「死んでいたらよかった」「死に場所を探して来た」と話してくれています。

自殺リスクが大きくあり同時に人間不信に陥っていると実感します。

現在の教皇フランシスコが度々ニュースに取り上げられています。教皇は人々に「悪が最後に勝つ事はなく」、愛と慈しみ、ゆるしが勝利するということばを人々に語りかけています。

彼らは社会的に孤立していますので、社会性を回復するために自分の手で働き生活の糧を得る方法をベトサダはとっています。社会的自立になるまで、ベトサダという場所が彼らに大きな助けとなるように、彼らのこまりごとを伴走して背負っていく姿勢で平和な日々を彼ら一人ひとりに祈っています。

## 今季の活動報告をさせていただきます

● 路上生活者及び予備軍、矯正施設退所者、様々な理由により住居、仕事を失った方々が自立出来るまでの期間、衣食住の支援・就労支援・医療支援を行い、安定した生活基盤を作り、自立して一般社会に復帰させる事を伴走しながら行っています。

● 生活支援では、住居の確保として、緊急シェルター兼初期住居のベトサダ荘(28名収容)、中間住居のホワイトビル(6名収容)、最終住居の吉野ビル(7名収容)、ヒューズ北19(3名収容)、フラワーハイツ、アブニール(各1名収容)を提供しています。衣類の提供、食事の支援を行い、不安無く就労出来る様にしています。ベトサダ荘ではスタッフが常駐しているので常に声かけ等を行い、相談、リスクヘッジを行っています。

● 初期カウンセリングでは、代表真鍋が相談者の現状、状況、過去、障害の有無、要望、方向性等の話を聞き取ります。それにより、今後の方向性を当事者と話し合いをしながら考えていきます。ベトサダ荘への入荘、他団体への繋ぎ、等を判断し今後どのようにするか決めます。



### 現在の入居者の状況

20代……6名  
 30代……5名  
 40代……10名  
 50代……3名



● 就労支援では、就活する為に必要な物等(履歴書、写真、スーツ、靴)の提供、面接に掛かる交通費(ウイズユーカード等)の支給、もしくは、送迎等の支援を行います。

当施設に求職情報を頂いている会社の紹介(斡旋は行っていません)。本人の意思により、その会社の面接を希望した場合、当施設に来てもらい、面接を行って頂いています。

就職が決まった方には、仕事着、仕事に必要な物、昼食、交通費の支給等を行っています。

なかなか就職が決まらない方(何らかの障害を持った方)には、中間就労とし、関連の就労訓練の場に行き、一般就労に向け訓練を行って貰っています。

● NPO法人なんもさみディラムにおける中間就労の場では、食堂、お掃除隊、工事部、等があり、各人の能力に合わせ就労訓練をしていただきました。そこでの訓練如何次第により、生活保護も視野に入れ他団体との連携を計ります。中間就労の場では、ベトサダより平成25年7月1日より平成26年3月31日までの期間で、10名が就労訓練を受け、内3名が自立をし、4名が生活保護を受けることなくその場に就職しました。他3名は引き続き就労訓練を受けています。



街を綺麗にしています

- 医療支援では、健康保険の申請の手伝い、常備薬の配布、病院への送迎、情緒不安定、ストレス等のリスクヘッジの為のカウンセリング等を行っています。
- 特定非営利活動法人コミュニティハウス「れおん」とは、共同して支援を行う為の朝回り等での声かけ、パンフレットの配布を行い、路上生活者及び予備軍へのアプローチを行うと同時に、新しい情報収集を行っています。顔見知りのホームレスの方々との話の中で新規の人の情報、今はこのあたりに人が集まっている等の情報を貰います。引きこもり、軽度の知的障害等の若年層の繋ぎを行います。

- 伴走型支援士の資格を持っている、なんもさサポートの中塚氏により、アフターフォローとしてのカウンセリングをランダムに行い、進行状況、悩み、一般生活に向けての心配事、等を聞き取り、早め早めに対処をし、リスクヘッジを行っています。生活保護を受ける人の受け入れもしていただいています。
- 学習支援では月1回の勉強会、ランダムでの講演会等を行っています。入荘者及び関連団体、当団体スタッフ等を対象に行っています。継続的伴走型支援を行う上で、意識の共有は必要不可欠な事であり、それを入荘者も理解して貰い意識の向上を目指しています。
- 他に、警察署、刑務所、行政福祉課、市民情報、本人のインターネット検索等による、相談、連絡、要請があるので、365日24時間体制での受け入れを行っています。

## 🍀 今年も ベトサダ菜園開園です！ 🍀

昨年に引き続き、ベトサダ荘裏の畑を借りて野菜を育てる準備をしています。今年はきゅうり、とうがらし、トマト、なすびを植えました。日々の成長が楽しみです。

ベトサダ荘の正面にはグリーンカーテンを兼ねて、ゴーヤを植えました。種からなので、うまく育てばよいのですが……………(汗)

まだまだ野菜の自給自足は無理なので、ご寄贈に頼る部分が多いのですが、努力して今後も入居者の方々のお腹を満たしていきたいと思います。



## お願いします

ベトサダは皆様の会費やご寄附によって運営しております。ご寄附は1口 1000円 寄附会員の方は年会費 5000円です。皆様からの心温かい善意が、無縁化した時代に苦しむ当事者達の活力になっています。本当に有難うございます。

今後ともベトサダへのご支援、ご理解、ご指導の程よろしくお願い致します。

●年会費・ご寄附の送付方法

■ご送金先

ゆうちょ銀行 口座番号 02720-1-45798

口座名義 NPO法人 自立支援事業所 ベトサダ

北洋銀行 北二十四条支店 普通預金 口座番号 4135067

口座名義 特定非営利活動法人 自立支援事業所 ベトサダ



※ 会員希望の方は、お手数をお掛けしますが振込用紙の通信欄、メール、お電話、FAX等でその旨お伝え下さい。